

■副島種臣(蒼海)

そえじまたねおみ

シボト事件・1828＝

政治家，書家。維新直後の外交で日本の存在を示すも報われなかったが，天才的な書を遺した。

佐賀城下で，佐賀藩の名家で槍の達人でもあった国学者枝吉種彰(南濠)の次男に生まれる。

大塩平八郎乱1837＝9歳：

阿部正弘首座1845＝17歳：

孝明天皇・・・1846＝18歳：

・・・・・・1848＝20歳：藩校(弘道館)の寮首班となり，

国定忠治疎・1850＝22歳：_大隈重信・江藤新平らとともに，兄神陽の義祭同盟に参加，

万次郎帰国・1852＝24歳：_京都に遊学して尊王攘夷志士らと交友，

ペリー来航・1853＝25歳：

安政大地震・1855＝27歳：

五ヶ国条約・1858＝30歳：将軍宣下の廃止を説くとともに，佐賀の兵を上洛させようとして謹慎を命じられる。父が死去したため，

安政の大獄・1859＝31歳：藩士副島家の養子となる。

桜田門外変・1860＝32歳：

生麦事件・・・1862＝34歳：兄も死去したこともあって，自重して活動を続ける。

禁門の変・・・1864＝36歳：

薩摩藩士密航1865＝37歳：_藩が長崎に設けた致遠館監督となり，みずからもG.H.F.フルベッキに英学を学んだ。

大政奉還・・・1867＝39歳：_大隈重信と脱藩，上洛して大政奉還を説くが，藩命で謹慎。のち許されて長崎に赴き，対外折衝に当る。

明治維新・・・1868＝40歳：*維新政府の参与，制度寮判事となり，政体書の起草に参画，

戊辰戦争終・・・1869＝41歳：_参議となり，

廃藩置県・・・1871＝43歳：_岩倉具視の欧米差遣にともない外務卿に就任し，

学問のすすめ1872＝44歳：_<マリア・ルス号事件>で清国奴隷の解放に成功するなど諸問題を処理，

明治6年政変 1873＝45歳：*全権大使として清国へ行き，帰国後征韓論を唱え，敗れて下野。一時参議となったがすぐ辞任し，

佐賀の乱・・・1874＝46歳：_民撰議院設立建白に署名するも，民権運動には参加せず，

三つの反乱・1876＝48歳：私邸を売って中国に外遊に出，

西南戦争・・・1877＝49歳：

大久保暗殺・1878＝50歳：_帰国。

琉球処分・・・1879＝51歳：_宮中侍講となり，

・・・・・・1880＝52歳：_妻が死去。

明治14年政変1881＝53歳：_参議大隈重信に意見書を提出。_政変によって，

新体詩抄・・・1882＝54歳：*政治から手を引き，以後，書家として独自性を発揮して行くが，

岩倉具視没・1883＝55歳：_書の傑作「洗心亭」。「野・・・春」もこの頃か。

秩父事件・・・1884＝56歳：_書「積翠堂」「日月星辰分四時」

内閣発足・・・1885＝57歳：_書「杜甫曲江対酒詩句」

宮中顧問官などを経て，

初の対等条約1888＝60歳：_枢密顧問官となり，

帝国憲法発布1889＝61歳：

_大隈外相の条約案を批判するなど，国際関係に意を尽くすものの至らず，

足尾鉞毒始・1891＝63歳：_東邦協会発足に推されて会長。_副議長を務め，

大本教・・・1892＝64歳：*松方正義内閣の内相を一時務めたこともある。

日清戦争始・1894＝66歳：

ビアノ国産化・1900＝72歳：

日露戦争終・1905＝77歳：_没した。